

部局紹介

利用者サービス部

資料や電子情報を用いて利用者に図書館サービスを提供します。東京本館における資料の閲覧、複写、レファレンスといった館内利用サービスの提供と来館せずに利用できる遠隔利用サービスの提供を担います。また、調べものに有用な参考資料などの情報をホームページ上で発信しています。



利用者サービス部複写課 主査

中島 幸子 H14入館(II種)

- Career
H14.10~ 資料提供部複写課
H18. 4~ 主題情報部科学技術・経済課 (H23.10 利用者サービス部科学技術・経済課に組織再編)
育児休業(H20.6~H23.4)
H26. 4~ 利用者サービス部科学技術・経済課 企画運営係長
H28. 4~ 同 複写課
- Profile
学生時代の専攻/生命環境科学
仕事の必需品/[国立国会図書館法規集]です。法規集に立ち回り、確認することがよくあります。
休日の過ごし方/息子と遊びます。先日は、盆栽美術館に行ってきました。

MESSAGE 資料利用の最前線で、新たな文化の創造を支援する

私の所属する複写課は、その名のとおり、当館所蔵資料の複写/コピーに関するサービスを担当する部署です。東京本館の本館・新館にある複写カウンターでは、利用者の皆様の複写のご希望を、正確に複写作業(当館は複写作業を業者委託しています。)に伝えるために、複写申込みが著作権法の範囲内であるか等の申込み内容の確認を行っています。しかし、当館所蔵資料は膨大で、マイクロフィルムやデジタル資料等もあり、種別・形態も様々です。定型的に判断できないケースもあり、複写申込みの著作権に関する確認作業には日々悩まされています。

当館所蔵資料の複写物を、出版物やホームページへの掲載、テレビでの放映などに利用する場合、当館への許可申請が必要です。その許可手続きについても担当しているのですが、当館所蔵資料が広く利用され、新たな文化を生み出す素材になっていることを実感します。この他、課内の庶務業務として、事務用品の管理、休暇申請の処理、事務連絡の周知なども担当しています。課の職員が様々な業務をスムーズに行えるような場を作る業務であり、とても重要です。

勤務時間の本則は9時から17時45分までですが、「ある1日のスケジュール」にもあるように、私は育児のため、登庁と退庁の時間を早めています。当館には様々な勤務時間制度があり、子どもの年齢、通学状況に合わせて、自分の勤務時間を選択することができます。育児をしながら働く同僚も多く、とても協力的で恵まれた職場です。

国立国会図書館では古典籍から最新の書籍・電子情報まで膨大な所蔵資料の様々な知識に触れる機会を得ることができ、上司や同僚からも多くの刺激を受ける職場です。育児中でも、自分を高める機会があります。国立国会図書館で働いてみませんか!

育児と仕事の両立

育児休業、育児短時間勤務、保育時間、育児時間、早出遅出勤などの制度があり、多くの職員が育児と仕事を両立させています。平成28年6月からはフレックスタイム制が導入され、より多様な働き方が可能となりました。平成29年度の育児休業等取得率は、女性職員100%、男性職員77.8%です。



複写カウンターでの複写受付



職員の子どもの対象にした職場見学会で、息子と当館の書庫を見学



ある1日のスケジュール

- 7:50 登庁
- 8:00 メールチェック、マニュアル整備
- 9:00 庶務業務
- 9:30 朝礼(複写カウンターでの注意事項などを課内で共有)
- 9:35 掲載・放映など許可申請手続き、複写カウンターからの問合せ対応
- 10:30 係打合せ
- 11:15 昼休み
- 12:00 複写カウンターに入り、複写申込みの受付業務
- 16:00 複写カウンターから戻り、各種業務を行い、引継ぎ事項を係内に報告
- 16:30 業務終了、退庁

ここでは、カウンター当番のある日のスケジュールをご紹介しますが、1日中事務室で働く日もあります。

総務部

組織を円滑に運営するため、館の方針の企画・立案、予算と執行の管理、庁舎の管理、人事の管理といった事務のほか、行政・司法各部門の支部図書館や国会との連絡調整などの業務を担います。

MESSAGE 組織の未来像を定める場に参画

当館の将来計画策定に関して、検討に必要な基礎的情報の調査や会議の設営など、策定作業をスムーズに進めるための業務を主に担当しています。自分の作成した資料が当館の今後の方向性の決定に用いられることに、責任とやりがいを感じます。総務部では組織全体に関わる企画・調整・支援といった業務をしており、巨大な図書館の動きに間近で参画できるのが醍醐味だと思います。

また、企画課の前は2年間会計検査院に赴任していました。検査の相手方との厳しい交渉など不安で辛い部分もありましたが、異なる組織文化の中に身を置くのは非常に新鮮な経験でした。担当していた案件が最終的にまとまり、帰宅後ニュース番組で報道されているのを見ながら飲んだビールの味は忘れられません。



上司と打合せ

総務部企画課 主査 **安井 一徳** H17入館(I種)

- Career
H17. 4~ 主題情報部科学技術・経済課
H19. 4~ 総務部会計課
H22. 4~ 収集書誌部収集・書誌調整課 収集企画係長(H22.7~)
H24. 4~ 調査及び立法考査局社会労働課
H26. 4~ 出向(会計検査院)
H28. 4~ 総務部企画課 企画係長
- Profile
学生時代の専攻/教育学
志望動機/大学で図書館情報学を専攻し、図書館で働くというところに興味を持ったのがきっかけです。



書庫にて、中国語図書の新架整備

事務室にて、中国語資料の書誌作成

関西館アジア情報課 副主査 **山本 彩佳** H23入館(II種)

- Career
H23. 4~ 調査及び立法考査局国会分館
H23. 9~ 同 外交防衛課
H26. 4~ 利用者サービス部 サービス運営課
H28. 4~ 関西館アジア情報課
- Profile
学生時代の専攻/言語学
志望動機/海外の図書館との交流など、語学力をいかした仕事ができそうだったから。
休日の過ごし方/美術館めぐり。特に東洋の陶磁器を見るのが好きです。

関西館

けいはんな学研都市に位置し、科学技術関係資料やアジア関係資料等特色ある資料の収集・整理・保存・提供を行います。また、遠隔利用サービス、図書館員対象の研修等の図書館協力事業、資料の電子化等の電子図書館事業の拠点となります。

MESSAGE 特色ある資料を提供し、新たな事業の拠点となる

私は大学で中国語を専攻しましたが、入館後は色々な部署で語学力をいかす機会に恵まれてきました。調査及び立法考査局では国会議員からの依頼に基づく中国に関する調査に携わり、利用者サービス部では外国人利用者への対応にあたりました。現在のアジア情報課では、中国語資料の選書から書誌作成、所蔵資料の管理、レファレンス、中国に関する資料紹介の執筆といった幅広い業務に取り組んでいます。また、内外の他機関との連携に関する業務も多く、海外の図書館との交流など国際的な仕事ができる機会もあります。国立図書館である当館にはさらに幅広い業務がありますから、自分に合った仕事が見つかると思います。好奇心旺盛な皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

国際子ども図書館

上野公園に位置し、「子どもの本は世界をつなぎ、未来を拓く!」の理念のもと、児童書専門図書館、子どもと本のふれあいの場、子どもの本のミュージアムの三つの役割を担っています。

MESSAGE 児童書の魅力、読書の楽しさを発信する

児童サービス課では、小学生以下の子ども向けの「子どものへや」「世界を知るへや」、中学生・高校生向けの「調べものの部屋」を運営しています。閲覧サービスだけでなく、「おはなし会」や「調べもの体験プログラム」など、子どもと本をつなぐための実践を行っており、子どもたちと日常的に関われることがこの仕事の魅力です。また、国立の児童書専門図書館として、実践で得た知見を児童サービス関係者へ還元していくことが大切な課題の一つとして挙げられます。目の前の子どもたちとの一期一会の出会いを大切にしつつ、より広い視点を持って児童サービスの在り方を考えていくことには難しさも感じますが、やりがいのある仕事です。熱意ある皆さんと働ける日を楽しみにしています。



閉館後の排架整備

中高生向け調べもの体験プログラム

国際子ども図書館児童サービス課 係員 **小熊 有希** H24入館(II種)

- Career
H24. 4~ 調査及び立法考査局 国会レファレンス課
H27. 4~ 電子情報部システム基盤課
H29. 4~ 国際子ども図書館児童サービス課
- Profile
学生時代の専攻/芸術学
仕事の必需品/[日本十進分類法 新訂10版]です。「子どものへや」や「調べものの部屋」では公共図書館と同じ日本十進分類法で資料を分類しており、資料の受入作業には本書が欠かせません。